

主題名「みんな違ってみんないい」【内容項目:A(4)個性の伸長】

教材名「うめのき村の四人兄弟」

4年

教材について

(教材について)

うめのき村の四人兄弟がそれぞれの能力を発揮して協力することで、嵐から村を守ることができたという話である。児童には、自分の長所や短所を知るだけでなく、お互いのよさを認め合うことによって自分の長所を更に伸ばしていこうとする気持ちが育つようにしたい。また、児童の長所を価値づけたり褒めたりすることで充実感を味わわせ、一人一人の自己肯定感や自尊感情が高まるようにしていく。

この授業で育てたい児童の心

(ねらいについて)

我々は自分を他者と比較することで自分自身の能力や個性などを知る。また、お互いに尊重し合うことでそれぞれのよさを発揮することができる。児童が自分自身の長所を自覚し、互いに尊重し合ってよさを伸ばそうとする意欲を育みたい。

授業の流れ

授業の展開(学習活動の流れ)

- ① 自分のよさを思い浮かべてみる。
- ② 「うめのき村の四人兄弟」を読んで話し合う。
 - ・4人の登場人物は嵐が来たときそれぞれどんなことを考えながら行動したのか
 - ・嵐が過ぎるまで4人はそれぞれどんなことを思っていたのか
 - ・褒められた4人はどんな気持ちになったか
- ③ 互いのよさを認め合う活動を行う。
 - ・グループエンカウンター「☆カードをプレゼント」を行う。
 - ・プレゼントされた☆を見てどんな気持ちになったか振り返る。